

この夏採択される、中学校教科書は



何が変わったのか

日時：2020年5月10日(日) 13:30～16:30

場所：京都市 こどもみらい館 (地下鉄「丸太町」駅 ⑤出口から
東へ約100m 竹間公園南側)
4階 第1研修室

講演：「中学校教科書の問題点と今後のとりくみ」

講師：鈴木敏夫さん

(子どもと教科書全国ネット21事務局長)

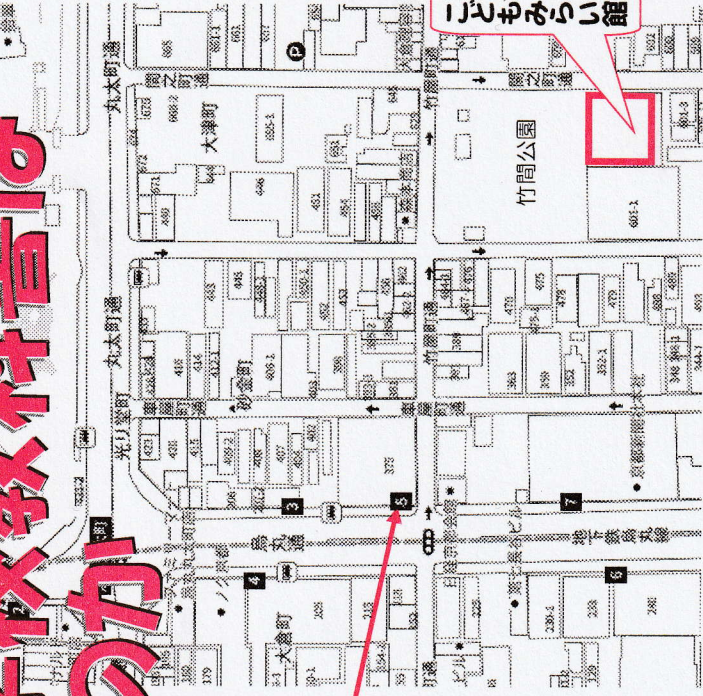
*** 近畿の各地域での、教科書採択についての取り組みを交流します。**

資料代：500円(学生無料)



現在使われている
「育鵬社」教科書を
批判的に検討した
リーフレットが
できました。

現在、社会科では地理4社、歴史8社、公民7社、地図2社あります。教科書を見くらべてみませんか。



新学習指導要領(2021年度施行)の下で使用される中学校教科書の、初の検定が行なわれています。検定結果は通例3月末に発表され、夏にかけて教科書展示会、採択が行われます。過去の日本の戦争を美化し国民の権利より義務を強調する「育鵬社」社会科教科書はどうなっているでしょうか。「日本教科書」の道徳教科書も注目です。

教科書は授業に大きな影響を与えます。未来をひらく中学生にとってどんな教科書がいいのか、ともに考えましょう。

主催：子どもと教科書ネット21近畿ブロック

京都教科書問題連絡会 京都教育センター 新日本婦人の会京都府本部

京都退職教職員の会 京都教職員組合

(連絡先：京都教職員組合 075-752-0011)